

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
 TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <http://www.jiha.jp>

医療福祉建築フォーラム 2012 開催案内

本協会では、毎年いくつかのトピックに関する情報提供を土台に、研究・計画・設計者と他分野の方々が「ともに学び、ともに考える」場として「医療福祉建築フォーラム」を2日にわたり開催しています。

本年度は、医療福祉の最新潮流・動向や先端技術等に関する講演と対談・鼎談に加え、東日本大震災を振り返り医療福祉施設を考えるシンポジウムを企画しました。また、急性期医療施設を取り巻く患者の重症化や高齢化等の昨今の状況を鑑み、これからの病院建築を考えるシンポジウムも取り上げます。

みなさまお誘い合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 会 期 2012年9月27日(木)・28日(金)
 会 場 建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)
 主 催 一般社団法人日本医療福祉建築協会
 定 員 120名 (定員になり次第しめきります)
 参加費 一般: 35,000円 JIHA 会員・会友: 20,000円
 申し込み 1) 参加申込書にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
 (HPでも申込み可 <http://www.jiha.jp>)
 2) 折り返し参加費を記載した受付票をFAXします。
 3) 受付票が届き次第、参加費をご確認の上、指定口座にお振り込み下さい。
 4) 入金を確認され次第、領収書と参加証をお送りします。



日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
 TEL: (03) 3453-9904 FAX: (03) 3453-7573

“医療福祉建築フォーラム”参加申込書

日付: 2012年 月 日

一般・JIHa 会員・JIHa 会友 (○を付して下さい)

| | | | |
|-----|---|-----|--|
| 法人名 | | | |
| 所在地 | 〒 | | |
| 担当者 | | 部署 | |
| TEL | | FAX | |

| | |
|------|------|
| 参加者名 | 参加者名 |
| | |
| | |

日本医療福祉建築協会 行 FAX (03) 3453-7573

医療福祉建築フォーラム 2012 プログラム

第1日 9月27日(木) 9:00 開場

| | |
|-------------|--|
| 9:30-9:35 | 会長あいさつ 河口 豊 (一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長) |
| 9:35-10:35 | 講演：これからの医療福祉とまちづくり 調整中 |
| 10:45-11:45 | 対談：事業者と設計者の協働 ～南生協病院～ 調整中 (南医療生活協同組合/日建設計) |
| 11:45-12:45 | 昼食休憩 |
| 12:45-16:30 | シンポジウム：東日本大震災を今振り返って 医療福祉施設を考える 司会：河口 豊 (滋慶医療科学大学大学院 教授) ほか調整中 |

第2日 9月28日(金) 9:00 開場

| | |
|-------------|--|
| 9:30-10:30 | 講演：国際病院評価機構 JCI による医療の品質改善と病院 小西 敏郎 (NTT 関東病院 副院長) |
| 10:40-12:00 | 鼎談：地域包括ケアと高齢者居住 辻 哲夫 (東京大学高齢社会総合研究機構 教授) ほか調整中 聞き手：井上 由起子 (日本社会事業大学 准教授) |
| 12:00-13:00 | 昼食休憩 |
| 13:00-14:00 | 講演：最先端の放射線治療 調整中 (医用原子力技術研究振興財団) |
| 14:10-16:30 | シンポジウム：病院のスタンダード (案) 司会：中山 茂樹 (千葉大学大学院 工学研究科 教授) ほか調整中 |

(社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：11.0 時間 (予定)
建築 CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

* 講師敬称略、テーマ・講師は変更されることがあります。

平成24年度調査研究事業 調査研究班メンバー公募のお知らせ

当協会では、下記テーマにより、平成24年度調査研究事業を実施する予定です。

調査研究事業実施にあたり、調査研究班メンバーを公募することといたしました。希望される方は、下記応募要項により7月22日（日）までに協会事務局までお申し込みください。

研究班メンバーの選定は当協会調査研究委員会に於いておこない、結果は速やかに全応募者にお伝えいたします。

テーマ：良質な特別養護老人ホームの建設コスト低減手法に関する調査研究事業

趣 旨：

個室ユニット型特別養護老人ホームの整備がより推進されるためには、その建設コストと運営コストとが良好なバランスを保つ必要があります。運営コストの削減は人件費削減につながることから、良質なケアを実現するためには建設コストを削減することが施設整備側の目標となりますが、その手法についてはまだ十分に解明されておられません。そこで本事業では、特別養護老人ホームの建設コストの実態把握、低減のための手法を整理し、その実現における課題を抽出することを目的に以下の二つの研究事業を実施します。

1. 特別養護老人ホームの悉皆調査をおこない、新築および改修の建設コストの実態を整備計画と資金計画の両面から捉える。
2. 建設コストを削減しつつ空間とケアの高い質を実現している特別養護老人ホームの事例調査をおこない、建設コスト低減の現実的手法を把握する。

調査研究委員会：委員長 井上由起子（日本社会事業大学）、山崎敏（トシ・ヤマサキまちづくり総合研究所）、山脇博紀（筑波技術大学）、佃悠（東北大学）

研 究 費：研究調査に係る費用は当協会が負担します

研 究 期 間：平成24年8月～平成25年3月（活動は月1回程度を予定）

募 集 人 数：若干名

●応募要項

応募資格：当協会のA会員もしくはB会員で設計実務に携わっている個人。

応募方法：下記の①～⑥について記載し、7月22日（日）までに協会事務局あてメールにて応募してください。

- ①氏名
- ②年齢
- ③所属
- ④役職
- ⑤連絡先メールアドレス・住所・電話・FAX
- ⑥調査研究班において果たせる役割（600文字以内）

お問合せ・応募先：一般社団法人 日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : jiha@mars.dti.ne.jp

医療福祉建築賞 2012 募集要項

主催 一般社団法人日本医療福祉建築協会
後援 厚生労働省

一般社団法人日本医療福祉建築協会では、平成3年に厚生省の後援を得て「病院建築賞」を創設し、平成7年より名称を「医療福祉建築賞」と改めて、医療福祉建築の顕彰事業を実施しております。

賞は、近年竣工した医療・福祉施設及び保健施設のうち、応募のあったものの中から選ぶことになります。下記の要項に沿って、ふるってご応募くださるようご案内致します。

1. 趣 旨

医療福祉建築賞は優れた医療福祉建築を顕彰し、それを広く世に知らせることによって、これら施設の質の向上をはかることを目的として定めるものである。

優れた医療福祉建築とは、建築として質が高いことに加えて、利用者ならびに職員にとって快適で使い勝手がよいことを条件とする。すなわち中身と器が調和し、いづれにおいても優れていることを意味するものとする。

2. 顕 彰

「医療福祉建築賞」若干点に対して、賞状・賞牌・銘板が贈られる。また、企画、特定の部門計画、工事技術などが特に優れている応募案があった際には、選考委員会でその内容を検討し若干点に対して「医療福祉建築賞準賞」として、賞状・賞牌が贈られる。

3. 対 象

顕彰の対象となる施設は、平成21年(2009年)4月1日から平成23年(2011年)3月31日までの2年間に日本国内において新築、増改築または改修を行なった医療・福祉・保健施設ならびにその関連施設とする。

なお、上記条件に合致する限りにおいて、前回に応募し選外となった作品の応募もさしつかえない。

4. 応募資格

応募者は、当該施設の開設者または管理者、設計者のどちらでもよい。ただし、選考委員または委員の所属する組織が計画・設計・運営に関与している施設は応募できない(当該施設は委員の任期終了後に応募することができる)。

5. 選考のための提出資料

- (1) 所定の応募申込書ならびに建築概要書
- (2) 設計主旨
- (3) 図面 配置図・平面図・断面図など、大きさはA3判。
- (4) 写真 15葉程度とし、周辺環境がわかるものを含むこと。また、室内については家具・機器等が設置されていること。大きさは任意。

以上の(1)～(4)をA3判クリアファイル1冊におさめて提出のこと。なお、それらをPDF化しCD等に収めたデータを同時に提出のこと。ただし、本会誌『医療福祉建築』に作品全体が紹介されたものについては、(2)～(4)の一部について当該誌の提出をもってこれに替えることができる。この場合でも『医療福祉建築』に掲載分も含めてデータを提出のこと。

6. 応募期日

平成24年8月20日から同年8月31日まで。当日消印有効。

7. 提出先

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
住所 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
電話 03-3453-9904 FAX 03-3453-7573

8. 応募料

応募者は1作品につき6万円を応募料として応募時に納入する。

9. 選 考

選考は、以下の委員で構成される選考委員会によって「趣旨」に沿った判断にもとづいて行なう。なお、選考過程で必要に応じて現地調査を行なう。また、必要に応じて特別委員をおくことができる。

委員長 今井 正次 (三重大学名誉教授)
委員 糸山 剛 (竹中工務店医療福祉本部本部長)
委員 笥 淳夫 (工学院大学建築学部教授)
委員 久保田秀男 (広島国際大学工学部
住環境デザイン学科教授)
委員 嶋森 好子 (東京都看護協会会長)
委員 三浦 研 (大阪市立大学大学院
生活科学研究科准教授)
委員 渡辺 明良 (聖路加国際病院事業管理部
財務経理課マネジャー)

10. 公 表

選考の結果は平成25年3月末日までに応募者に通知するとともに、別途本会誌に公表する。

11. 提出資料の取扱い

応募のために提出した資料は返却する。また、本協会がこの事業の趣旨に則して提出資料を会誌に掲載、さらに図書の出版、または展示などのために用いる場合、受賞者は無償でその使用を認めることとする。なお、その際写真撮影者の記載を必要とする場合は、あらかじめ応募の際に明記する。

応募書類はwebでダウンロードできます。 <http://www.jiha.jp>

※本賞に関するお問合せはメールにてお受けします。 E-mail: jiha@mars.dti.ne.jp

医療福祉建築151-175号合本 発行のお知らせ

本協会では会誌「医療福祉建築」(旧病院建築)の保存用合本を25号ごとに作成して参りましたが、このたび151-175号に総目次を添えた合本が発行されました。

部数に限りがありますので、ご入用の方はお早めにお申し込み下さるようご案内申し上げます。

記

『医療福祉建築151-175号合本』

収 録 : 季刊「医療福祉建築」151-175号(2006年4月～2012年4月)
装 丁 : 表紙クロス貼り
部 数 : 限定50部
頒布価格 : 50,000円(税込、送料とも)
申込方法 : 下記注文書にて郵送、FAX、またはE-mailにてお申し込み下さい。
協会ホームページからもお申込みできます。
申 込 先 : 一般社団法人 日本医療福祉建築協会 事務局
〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館
Tel (03)3453-9904 Fax (03)3453-7573
E-mail jiha@mars.ne.jp

年 月 日

医療福祉建築151-175号合本 申込書

下記の通り申し込みます。

部数 _____ 部(_____ 円) *請求書は冊子と一緒に送りますので、後日お振込下さい。

送付先住所 〒 _____

法人名 _____

ご担当者氏名 _____

TEL _____ FAX _____

FAX (03)3453-7573 日本医療福祉建築協会 行